

2024年1月29日

インフォコム株式会社

## 災害時情報管理「BCPortal」、レポート機能の提供開始 事業単位の被災状況を可視化、企業のBCP実行を支援

インフォコム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：黒田 淳）は、企業・自治体向けに提供する災害時情報管理ポータルシステム「BCPortal（ビーシーポータル）」について、災害発生時、工場や物流など現場での被害情報を事業単位で分析・可視化し、企業の意思決定に生かすオプション「レポート機能」の提供を1月29日より開始します。

情報管理ポータルシステム  
**BCPortal**<sup>®</sup>



### 【背景】

近年、自然災害が増加する中、多くの企業が事業継続計画（BCP）の強化を進めています。その中で、特に経営への影響が大きい事業を「中核事業」とし、復旧・事業継続にあたる優先順位を定めています。そのため、いざ災害が発生した場合にBCPを実行するには事業単位ごとに被害情報を把握することが必要ですが、災害対策本部および現地対策本部が少ない人数で各種緊急対応に追われる中、膨大な情報の収集・集計・分析・報告を行うことは困難を極めます。

### 【概要】

BCPortalは災害発生時に各種情報を集約するための専用情報ポータルです。BCPortalの基本機能にオプションである「レポート機能」を追加することにより、現場から報告された被害情報を事業単位ごとに自動で集計・分析できるようになるため、災害対策本部のBCPに基づいた迅速な意思決定や戦略実行に役立てることが可能です。

## ■BCPortal「レポート機能」の特長

- ①「重要事業単位」「事業部単位」ごとに生産、物流、情報システムなどへの被害の情報を集計・分析し、グラフなどで可視化します。
- ②事業独自の被害の基準と被害レベルを事前に設定が可能なため、迅速な災害レベルの決定が可能となります。
- ③インフォコムの特急連絡/安否確認システム「エマージェンシーコール」（別サービス）と連携できるため、これまで別々に収集された就業可否など人的情報と施設・設備など各種リソース情報を併せて自動集計することができます。

CSVダウンロード  
1-3件表示中 (3件中)

被害判定	拠点	受信日時	負傷者数 (本人)	建物使用可否	電気	ガス	水道
被害あり	原宿オフィス	2023_05_15 00:00:00	15人中 0人	使用可能	使用可能	使用可能	調査中
被害あり	六本木オフィス	2023_05_15 00:00:00	89人中 1人	使用不可	使用可能	使用不可	調査中
確認中	霞が関事業所	2023_05_15 00:00:00	33人中 0人	調査中	使用可能	使用不可	調査中

表示件数 10 / 20 / 50 / 100

(レポート画面イメージ)

## ■オプション機能 導入費用：初期費用 70 万円～、月額費用 8 万円～

※別途、「BCPortal」基本プランの導入が必要です

## ■サービス詳細・無料トライアル申込はこちら <https://www.infocom-sb.jp/contact/>

## 【今後の展開】

当社は、「エマージェンシーコール」、「BCPortal」など緊急・災害時に特化した危機管理 IT ソリューション、また BCP 策定支援などのコンサルティングサービスを通じて、引き続き企業・自治体の持続可能な成長を支援してまいります。

<インフォコムグループについて <https://www.infocom.co.jp/>>

インフォコムグループは、医療機関や一般企業向けに情報システムを提供する IT サービス事業と、一般消費者向けに電子コミック配信サービス「めちゃコミック」を提供するネットビジネス事業を展開しています。

[インフォコム株式会社] 代表取締役社長 黒田 淳、1983 年設立、東証プライム  
連結売上高 703 億円、連結従業員数 1,281 名 (2023 年 3 月期)

以上

<本件に関するお問い合わせ>

インフォコム株式会社 広報・IR室 03-6866-3160 pr@infocom.co.jp

インフォコム株式会社 サービスビジネス事業本部 デジタル・サステナビリティ事業部 03-6866-3450

emc-info@infocom.co.jp

※本リリースに記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。